

【開講日】平成29年12月2日(土)

あき 国立天文台

教育

三鷹

292075e

こどもサイエンスクラブ

# 国立天文台に行って、宇宙を考えてみよう!

—宇宙観のこれまでとこれから—

受講料 (振込額)	親子1組2,500円 ※子供のみ、または子供2人目より1,500円				
必携テキスト	——				
講座概要	曜日	土曜日		日程  12月2日	
	時間	10:00～11:30			
	回数	全1回	定員		13名
	開講場所	国立天文台 (東京都三鷹市大沢2-21-1)			
講師	本学非常勤講師 <b>田辺 直行</b> (たなべ なおゆき)				
	慶應義塾大学工学部卒、科学館科学指導員、中学・高等学校非常勤講師などを経て、本学非常勤講師および環境研究所客員研究員。専門は理科教育。 著書は、『ポプラディア情報館 宇宙』(共著、ポプラ社、2007)など。				
内容	広大な宇宙の中の地球に生きている私たちは、宇宙のことをどのように見て、どう考えてきたのでしょうか?実際に天文観測を長年行ってきた国立天文台を見学し、これまでの観測の歴史に触れて、またこれからの新しい観測はどうなり、わたしたちの宇宙観がどう変わっていくのか、みなさんと共に考えていきます。				
	望遠鏡をはじめ人工衛星など新しい観測装置があらわれるとともに、われわれの考える宇宙は広がり、またふしぎなこともたくさん見つかってきました。最近の研究からすると、もしかしたら、別の星に生物や宇宙人がいるかもしれません。 日本の星の観測を現在まで行ってきた国立天文台の観測装置をみていくことで、そこから見えてくる宇宙観をみなさんと考えていきたいと思ひます。				

※お申し込まれた方に、開講日の一週間前に聴講票とご案内状をお送りいたします。当日ご持参ください

世界の幸せをカタチにする。  
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

お問い合わせ TEL 042-468-3222  
FAX 042-468-3211

開室日: 月～金曜日 9:30～18:00  
土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20  
www.musashino-u.ac.jp

